



2026年5月12日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊  
(コード番号：3772 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員広報・IR部長 高濱 芳仁  
(電話番号 03-6229-2129)

## 2026年3月期連結業績の前期実績値との差異ならびに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日付「2026年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の連結業績について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は当該期間に係る業績予想を2026年3月31日付「業績予想の取り下げに関するお知らせ」にて取り下げたため、増減につきましては前期実績値との比較となっております。

また、本日開催の取締役会において2026年3月31日を基準日とする2026年3月期の期末配当については前期と同額を配当することを決議しましたので、お知らせいたします。

本件は、2026年6月24日開催予定の当社第27回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A) (2025年3月期通期)	百万円 18,310	百万円 2,520	百万円 1,048	百万円 1,102	円 銭 57.56
実績値 (B) (2026年3月期通期)	15,109	△107	△2,062	△1,177	△59.71
増減額 (B-A)	△3,200	△2,628	△3,111	△2,279	—
増減率 (%)	△17.5	—	—	—	—

好調なホテル業界の影響や開業2年目を迎えた京都2ホテルの売上高が堅調に伸長したこと等により、ホテル運営事業の売上高、営業利益は前年同期を大きく上回った一方で、計画中の大型物件売却の期ずれ等により、売上高、営業利益とも前年同期を下回る結果となりました。

なお、上記の大型物件の売却については2026年4月23日付「イビス大阪梅田の匿名組合出資持分の譲渡に関するお知らせ」および、2026年4月28日付「『シックスセンス 箱根強羅』開発プロジェクトにおける不動産信託受益権譲渡契約締結に関するお知らせ」にて進捗を開示しております。

## 2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株あたりの配当金	20円00銭 (普通配当 20円00銭)	未定	20円00銭 (普通配当 20円00銭)
配当金総額	383百万円	—	383百万円
効力発生日	2026年6月25日	—	2025年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

当社は、配当や株主優待、株式のキャピタルゲインも含めた「トータル・シェアホルダーズ・リターン」という指標を掲げ、株主還元に取り組んでおります。

2026年3月期の業績については、利益を計上するに至りませんでした。一方で、2026年4月23日付「イビス大阪梅田の匿名組合出資持分の譲渡に関するお知らせ」および、2026年4月28日付「『シックスセンス 箱根強羅』開発プロジェクトにおける不動産信託受益権譲渡契約締結に関するお知らせ」のとおり、2026年3月期に予定していた大型取引について売買契約の締結に至っております。

これらの状況を踏まえ、当社の持続的な成長をご支援いただいている株主の皆様のご期待にお応えするとともに、長期安定的な経営基盤の確立に必要な内部留保水準、今後の事業環境および業績動向等を総合的に勘案した結果、2026年3月期の期末配当につきましては、前期に引き続き、1株当たり20円00銭とすることといたしました。

以 上